

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	くものいえ			
○保護者評価実施期間	2024年9月1日		～	2024年9月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年9月21日		～	2024年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	2024年9月1日		～	2024年9月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2024年11月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援の経験者が多数在籍しております。	専門支援を有した訪問支援員は、お子さまの一人ひとりの発達段階に応じた対応策を熟知しております。支援開始前及び前日には職員間で打ち合わせを行い、情報共有及び継続事項等の確認をしております。訪問支援後は訪問支援検討会議を設け、振り返り及び気づき等共有をしております。	保育所等訪問支援のガイドラインを留意し、多角的視点で訪問会議を行うとともに、統一した支援を行い課題点への改善に努めて参ります。
2	関わりのある訪問施設が多く実績があります。	多くの訪問先施設の皆さまに保育所等訪問支援事業を認識していただき、訪問施設や保護者の皆さまに訪問支援事業のご理解とともに進めていけるよう努めております。	訪問先施設の大事にしている理念や支援方法を尊重しながら関係性を築くとともに、訪問支援を進めていけるよう努めて参ります。
3	個別支援・小集団から集団生活への適応能力を養います。	丁寧に行動観察し、お子さまの発達の過程を捉え、課題及び適切な支援を検討しております。個別活動・集団活動を適宜組み合わせ具体的にアプローチができるよう努めております。	保育所等訪問支援を通じて、個別支援の強化により成長をサポートできると同時に、定期的なカンファレンスによりお子さま一人ひとりの状態やニーズに合わせた対応策を共に考えていけるよう努めて参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との連携、調整の難しさを感じております。	訪問施設のご都合に合わせて訪問支援を行うに当たり、優先度が高い場面やお子さまの支援が必要な時間帯、訪問先施設の職員が対応の難しさ等を感じている時間に調整を行うよう努めております。	多機能型事業所での十分な職員体制の配置にすることで、より多くの皆さまに保育所等訪問支援を提供できるよう努めて参ります。
2	支援員の専門的スキルの必要性を感じております。	訪問支援員の専門性を存分に活かすことが求められており、訪問先施設との相互理解及び情報共有を徹底し、担当制を取り入れ、統一かつ継続的に支援が行えるよう努めております。	保育所等訪問支援の具体的な支援内容を踏まえ、専門的な支援であることを再確認するとともに、すべての職員が知識・技術等を習得し、具体的に分かりやすく説明できるよう努めて参ります。
3	訪問先とのカンファレンスの重要性を感じております。	情報共有不足の問題及び課題点への適確な助言ができるよう努めております。特に直接支援の場合、他児への影響や保育の妨げにならないよう留意しなければならないことや、定期的な訪問によるカンファレンスにより、訪問先施設と一貫した支援方針を共有できるよう努めております。	初回訪問時に、保育所等訪問支援事業の目的を明確にご説明させていただくとともに、訪問施設や保護者の皆さまのご意向を踏まえ、カンファレンスを実施し共通理解が持てるよう努めて参ります。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	くものいえ		公表日		2024年 11月 29日		利用児童数		2024年 9月 20日		回収数		6	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応								
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5			1	・お子さまのニーズに沿って直接支援に必要な教材を持参する場合があります。今後も適切に対応できるような教具教材を整えていけるよう努めて参ります。							
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	6				・当日、急に説明をされるので事前に連絡が欲しいです。	・貴重なご意見をいただきありがとうございます。プライバシーを配慮し、落ち着いてお話しができるよう環境を整えております。また、保護者の皆さまへは事前連絡をした上でフィードバックの時間を設定していけるよう努めて参ります。						
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5	1				・保育所等訪問支援ガイドラインに沿って、事前にご説明させていただいております。保護者の皆さまにわかりやすく周知できるよう努めて参ります。						
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6					・基本支給量を基本とし、お子さまのニーズや状況及び訪問先施設の受け入れ状況や保護者の皆さまのお気持ちを踏まえ決定しております。						
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	5			1	・定められた人数を配置しております。今後もお子さまの状態に応じた専門性の高い支援ができるよう努めて参ります。							
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5			1	・当施設では様々な資格を持った職員が日々研鑽を重ねております。提供した支援内容を具体的に分かりやすくご説明できるよう努めて参ります。							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					・アセスメントをもとに、すべての職員がモニタリング会議に参加し、情報共有に努めております。お子さまの特性や必要な課題について、適宜見直し支援計画に反映させております。						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4			2	・担任の意向が分かりません。	・保育所等訪問支援計画検討会議では、訪問先施設とご要望によって保護者の皆さまにもご参加いただいております。訪問先施設のご意向も反映できるよう強化し、お子さまにとってより良い支援ができるよう努めて参ります。						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			1		・保育所等訪問支援ガイドラインより、「お子さまに対する支援」「訪問先施設に対する支援」「ご家族に対する支援」を提供しております。提供した支援内容を具体的に分かりやすくご説明できるよう努めて参ります。						
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	1		1		・アセスメントをもとに長期目標・短期目標・支援内容を確認及びお子さまの状態に応じて支援を行っております。						
11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5			1		・訪問先施設の意向を踏まえるとともに、訪問先施設の理念や支援方法を尊重し、保育の妨げにならないよう努めて参ります。 ・お子さまの状況を訪問先施設と伝えあい、お子さまの発達の状況やニーズについて共通理解を持ち支援できるよう努めて参ります。							
12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					・運営規程、利用者負担額について、契約時に重要事項説明書とともに丁寧に説明できるよう努めております。提供する支援プログラムについては、支援終了後に保護者の皆さまへフィードバックの時間を設けております。							

保護者への説明等	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					・保育所等訪問支援計画書の交付時に目標及び支援内容等の説明をしており、ご了承いただいた後にサインをいただいております。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	1	2	2	・これまでなかったと思います。	・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の提供を今年度から実施する計画を立てております。	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	6					・支援後のフィードバックの時間や面談時間を設け、保護者のみなさまと一緒に、お子さまの発達状況について共通理解が持てるよう努めて参ります。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				・お子さまやご家族の皆さまの状況に応じて、面談及び家族支援等で定期的に面談ができるよう努めて参ります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					・保護者の皆さまのお気持ちに寄り添っていただけるよう努めて参ります。	
	18	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					・保護者の皆さまからのご相談の状況に応じて、他機関やサービスのご案内をしており、ご相談や申し入れ等に迅速かつ適切に対応できるよう努めて参ります。	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					・お子さまや保護者の皆さまの状況に応じて視覚的な情報を活用し意思疎通・情報伝達を実施しております。	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4				2	・訪問先施設からの相談の有無を知らないです。 ・訪問先施設からの相談事があるかどうか分からないです。	・お子さまの状況を訪問先施設と伝えあい、お子さまの発達状況やニーズについて共通理解を持ち支援できるよう努めて参ります。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4				2	・園での様子や先生との話の中でどのような情報を提供しているか分からないです。	・保育所等訪問支援を実施した際、カンファレンスを行い情報共有及び相互理解を図ることを目的としております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5	1					・保育所等訪問支援を実施した際、フィードバックの時間を設け提供した支援内容を具体的に分かりやすくご説明できるよう努めて参ります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1	1		4		・HPで自己評価の公表及びブログ等のSNSで、日々の活動の様子や各種イベントのご案内を掲示し発信しております。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					・個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4		1	1		・送迎などはないので連携がなくとも問題は無いです。	・事業所内では緊急時の対応について万全を期しておりますが、現段階では、訪問先施設と情報共有ができていないため、検討し実践できるよう努めて参ります。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6					・安全計画を策定し各種研修を実施しております。保護者の皆さまには分かりやすく周知できるよう努めて参ります。	
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	6					・お子さまの状況に応じて訪問職員と顔を合わせないようにすることも可能です。訪問先施設と相談し進めて参りますので安心していただければと思います。また、訪問中の様子では、ほとんどのお子さまが嫌がっている様子は見られず、帰園後もご家族の皆さまに「くものいえの先生がきたよ」と、嬉しそうに発言していたと多くのご報告をいただいております。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	5	1				・これからも皆さまと一緒にお子さまの成長を見守り、そして、くものいえに来てよかったと思っていただけるような事業所を目指し努めて参ります。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2024年 11月 29日

くものいえ

利用児童数 2024年 9月 20日

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活についての助言はほぼないです。 ・特に助言や説明など受けておらず、園としては取り入れているものはないです。 ・保護者支援についてはアドバイス等をいただき一緒に考えられたが、本児に対しての直接支援は実感があまり感じられなかったと思います。 ・個別・小集団での本児の姿、専門的な支援内容を知ることができたり取り入れたりし、対応の質の向上につながったと思います。毎回訪問される先生が異なるためフィードバックでの内容が重複してしまうことがあり、内容の共有をしていただけたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をいただきありがとうございます。 多角的視点で課題への改善を目的とさせていただいておりましたが、異なる訪問支援員が訪問することにより、情報共有不足の問題及び課題点への適確な助言や説明不足の課題が挙げられます 今後の対応といたしまして、訪問支援先への1~2名の担当制とさせていただき、情報共有及び統一した支援を行い、施設内での訪問支援会議によりすべての職員が多角的視点で課題への改善に努めて参ります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに知っていることや、こちらでの対応についてお知らせするのみでした。 ・園としては、集団の場になっているため、技術等については特はないと思います。 ・本児の行動に対しての理解はあったようですが、その先の支援に繋がる助言をいただけると良かったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をいただきありがとうございます。 職員の知識・技術力について課題として挙げられます。 今後の対応といたしまして、保育所等訪問支援ガイドラインより、保育所等訪問支援の具体的な支援内容を踏まえ、専門的な支援であることを再確認するとともに、すべての職員が知識・技術等の習得に努めて参ります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家としての見立てや、具体的なアドバイスが欲しいです。 ・事業所で行っている様子などについては適切に回答いただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をいただきありがとうございます。 適確な課題点の見立てに対し具体的な助言等の支援が課題として挙げられます 今後の対応といたしまして、提供する支援内容を専門的支援の観点から迅速にかつ具体的に分かりやすくご説明できるよう努めて参ります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活でのソーシャルスキルのため、対応を知りたいです。 ・集団になると個別での課題はあまり解消されている様子は少なく感じています。 ・対象児の困り事というよりは、訪問に来ていただくことで連携がとりやすくなりました。 ・フィードバックにより、本児の姿やニーズに合わせた対応策を考えて下さったり、支援方針を共有することができ、就学に繋がっていただけたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をいただきありがとうございます。 お子さまやご家族のニーズを踏まえ、訪問先での課題の改善が課題として挙げられます。 今後の対応といたしまして、訪問支援実施後のカンファレンスの重要性を感じております。カンファレンスでは、情報共有及び相互理解を図り、様々な状況や課題について共通理解を持てるよう努めて参ります。

5	事業所からの支援に満足していますか。	3	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回、支援員の方が変わり同じ話をしています。 ・ 園と事業所との連携が少し難しかったと感じます。 ・ 相談しながら進められたことは良かったがどこまで支援に繋がったかは実感がないです。 ・ 保護者との三者の連携がもう少しできればと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見をいただきありがとうございます。 ・ 訪問先施設の意向を踏まえ、訪問先施設の理念や支援方法を尊重するとともに保育所等訪問支援の目的を明確にすることが課題として挙げられます。今後の対応といたしまして、初回訪問時に、事業の趣旨や訪問支援の目的についてのご説明及び保育所等訪問支援計画書に訪問先施設のご意向も反映できるように努めて参ります。また、訪問先施設における生活の流れの中で、集団生活の適応や日常生活動作への適切な助言や支援が行えるよう努めて参ります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 園での困り事に関してアドバイスが欲しいがない。毎回「そうですね」と発言されたり、園での情報提供のみ。毎回来園する方が違うため、継続的な話ができない。訪問支援の目的は、保育スタッフの支援なのか？園児の園生活を見るためなのか？訪問の意義を知りたい。園とご家庭と療育の場が繋がりを持って、お子さまの成長を見守りサポートしていきたいと考えているが、現行のままでは、保育園としてはメリットを感じないため、このままであれば他児の影響もあるため、訪問支援をやめたい。 ・ 具体的な支援方法を詳しく聞くことができたらと思います。 ・ 訪問される方が良く変わられるので、可能であれば、同じお子さまに対し、一人の担当者だとしてより様々な引継ぎができるのをお願いしたい。 ・ 園の構造上、影からお子さまを見ていただくことは難しく、大変だったと思います。また、事業所の方からは、月に1回訪問されたいというお話でしたが、行事や保育内容、その他の観点からお断りしてしまうことも多く、申し訳なかったと感じています。事業所では個別支援をされているとのことで伸びてきていることも、園では集団活動のため、同じようにはできないという難しさをお話をする中で感じました。お互いに子どもにとってより良い援助ができたらと思います。 ・ 丁寧に対応して下さるのでありがたいです。今後もよろしく申し上げます。 ・ 活動中は支援員の方とほとんどお話する時間が取れないため、「どちらともいえぬ」に丸をつけさせていただきました。 ・ 視察の目的、着眼点をはっきりしてほしい。(〇〇の部分について〇〇の視点からの観察をした等)職員の周知もしたいので、紙面、又はメールにて伝えてもらうと助かる。 ・ 園だけではできなかった保護者へのアプローチができたり、相談することができた。しかし双方で行き詰まることもあった。 ・ 園の様子を聞かれることが多く、くものいえではこうなのでこうしていくと集団の中での本児に役立つこと、本児が楽に過ごせること等アドバイスをいただけるとありがたい。 ・ 90分間の訪問の時間配分について、園の要望を取り入れていただきありがたいです。 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見をいただきありがとうございます。 <p>この度、訪問支援における評価をいただき改善点が明確となり、くものいえのすべての職員が改めて保育所等訪問支援について学びを得ることができましたことを感謝申し上げます。</p> <p>【課題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異なる訪問支援員が訪問することによって支援の統一性及び継続性が見られなかったこと。 ・ 適確かつ具体的な助言や支援が行えなかったこと。 ・ 訪問先のご意向を把握できていなかったこと。 ・ 個別支援からの集団活動参加への難しさを感じられたこと。 ・ 十分なカンファレンス及び訪問実施に関するご報告が足りなかったこと。 <p>課題点についての具体的な対応策といたしまして、上記の各項目に記載させていただいております。</p> <p>訪問支援において、カンファレンスの重要性を重視していきたいと考えております。訪問先の皆さまにおかれましては、保育中のお忙しい中、お時間をとっていただきありがとうございます。できるかぎり保育の妨げにならないよう配慮し訪問支援を行って参ります。</p> <p>お子さまの成長に伴い課題点の変化も見られると思いますので、今後も、担当する訪問支援員に支援についてのご要望やご意見をいただきたいと思います。</p> <p>くものいえ職員一同が、お子さまやご家族、そして訪問先の皆さまにもご満足いただけるよう努めて参ります。今後ともよろしくお願いたします。</p>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		くものいえ			公表日	2024年 11月 29日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整備 運 営・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・お子さまのニーズに沿って直接支援に必要な教材を持参する場合があります。今後も適切に対応できるような教具教材を整えていけるよう努めて参ります。	・お子さまの発達段階及び状況に応じて適切に対応できるよう努めて参ります。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・定められた人数を配置しておりますが、現段階では新規の受け入れが難しい状況であります。今後、訪問支援が必要なお子さまに対応できるよう努めて参ります。	・職員配置等については、急な欠員により支援に影響がでる場合があるため、今後も可能な限り努力して参ります。
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・PDCAサイクルに基づき定期的に会議を開催しております。	・今回の評価を受け、PDCAサイクルを再確認し業務改善に努めて参ります。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・検討した結果を、職員に周知し改善につなげられるよう徹底して参ります。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・会議等で職員が意見を平等に発言する機会や、面談等を通じて職員の困り事を話せる場を設けております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・年に一回自己評価アンケート(公表)を実施し業務改善につなげております。	・第三者による外部評価は行っておりません。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法人内で研修システムが設けられており、すべての職員が研修を受講する機会が確保されております。	・外部研修への積極的な参加を検討していきたいと思っております。 職員のスキル向上を目指し、職員主導の研修会も予定しております。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・アセスメントをもとにすべての職員がモニタリング会議に参加し、情報共有に努めております。お子さまの特性や必要な課題について、適宜見直し支援計画に反映させております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・個別支援計画検討会議では、職員が共通理解の下で検討が行われております。また、日々の支援の中でも課題をあげ情報を共有し、多角的な視点で検討が行われております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・保育所等訪問支援計画検討会議では、訪問先施設とご要望によって保護者の皆さまにもご参加いただいております。	・訪問先施設のご意向も反映できるよう強化し、お子さまにとってより良い支援ができるよう努めて参ります。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・アセスメントをもとに長期目標・短期目標・支援内容を確認し支援を行っております。	・今後も計画に沿った支援が適切に行われるよう努めて参ります。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・アセスメントでは、表面化されていない背景にも目を向け、お子さまの適応行動の状況等、詳細を記録しております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・保育所等訪問支援ガイドラインより、「お子さまに対する支援」「訪問先施設の職員に対する支援」「ご家族に対する支援」を提供しております。提供した支援内容を具体的に分かりやすくご説明できるよう努めて参ります。	
14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・アセスメントをもとに長期目標・短期目標・支援内容や継続事項等を確認し支援プログラムを作成しております。	・今後も計画に沿った支援が適切に行われるよう努めて参ります。	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・ 支援開始前及び前日には必ず職員間で打ち合わせを行い、情報共有及び継続事項等の確認をし、統一した支援が行えるよう努めております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・ 訪問支援後は必ず訪問支援検討会議を設け、振り返り及び気づき等共有をしております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・ 訪問先施設の意向を踏まえるとともに、訪問先施設の理念や支援方法を尊重し、保育の妨げにならないよう努めております。	・ お子さまの状況を訪問先施設と伝えあい、お子さまの発達状況やニーズについて共通理解を持ち支援できるよう努めて参ります。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・ 日々の支援記録及び継続記録用紙に記録する等、情報共有の漏れのないよう徹底し改善に繋げております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・ 基本的に6か月に1度のアセスメントを通じて見直しを行い、個別支援計画の交付及び説明を行っております。	・ お子さまの状況に応じて、ご家族や訪問先のご意向を伺う面談の機会を設け、適切な見直し時期の必要性を見極められるよう努めて参ります。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・ 対象のお子さまの情報収集及び状況を理解し、児童発達管理責任者が参加しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・ 保育所等訪問支援や関係機関連携を通じて、園や保育園・小学校等と連携を行っております。	・ 協力医療機関等以外にも、より幅広く関係機関と連絡・調整ができるよう努めて参ります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・ 保育所等訪問支援や関係機関連携では小学校や支援級と情報共有を行っております。	・ 現段階で利用者さま全員に画一的に実施することはしておりません。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・ 事業所連絡会に参加し、市役所職員から助言や児童発達支援センターや他事業所との意見交換の場を設けております。	・ 現段階で参加をしておりません。外部研修への積極的な参加を検討していきたいと思っております。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			・ 現段階で参加をしておりません。今後、検討していきたいと思っております。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・ 支援後のフィードバックの時間や家族支援等で共通理解に努めております。	・ すべての職員が知識を学び、様々な状況や課題について共通理解を持てるよう努めて参ります。
保護者等への説明	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			・ 家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の提供を今年度から実施する計画を立てております。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・ 運営規程、利用者負担額について、契約時に重要事項説明書とともに丁寧に説明できるよう努めております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・ 訪問先施設に対し、児童発達管理責任者がご説明させていただいております。	・ 事業の趣旨や訪問支援の目的について適切にご説明できるよう努めて参ります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・ アセスメントを実施し、ご家族の意向やお子さまの状況を確認する機会を設けております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・ 個別支援計画書の交付時に目標及び支援内容等の説明をしており、ご了承いただいた後にサインをいただいております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか。	○		・ ご相談があった際には、早い段階で適切に対応させていただいております。また、状況に応じて必要性がある場合はお声がけをさせていただいております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○			・ ペアレントトレーニング等で保護者の皆さまが交流できる機会を設けていきます。また、イベントの開催により幅広く交流の機会が持てるよう努めて参ります。

等	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・保護者の皆さまからの申し出があった場合に迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・HPで自己評価の公表及びブログ等のSNSで、日々の活動の様子や各種イベントのご案内を掲示し発信しております。	・保護者の皆さまには、日々の活動概要等情報発信を行うことで、安心していただけるよう努めて参ります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・お子さまや保護者の皆さまの状態に応じて視覚的な情報を活用し意思疎通・情報伝達を実施しております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・お子さまのニーズ及び訪問先からのご相談に対する必要な助言や支援が行えるよう努めております。	・訪問先施設における生活の流れの中で、集団生活への適応や日常生活動作への適切な助言や支援が行えるよう努めて参ります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・訪問施設とのカンファレンスについては、ご都合の良い時間帯に伺い、実施後あるいは別日時間帯での調整をさせていただいております。	・保育所等訪問支援を実施した際、カンファレンスを行い、情報共有及び相互理解を図ることを目的としております。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・保育所等訪問支援を実施した際、フィードバックの時間を設け提供した支援内容を具体的に分かりやすくご説明できるよう努めております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問先施設の意向を踏まえるとともに、訪問先施設の理念や支援方法を尊重し、信頼関係構築とともに専門性の高い支援を目指し努めて参ります。	・専門的支援及び適確なアドバイスが行えるよう努めて参ります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・各種マニュアルを策定し安全計画に沿って訓練を実施しております。	・保護者の皆さまにわかりやすく周知できるよう検討し努めて参ります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画チェックリストで日々確認しております。	・皆さまが安心して通所していただけるよう努めて参ります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・ケガや事故が発生した際には、日報に記録し全職員で原因の究明、改善策の検討、共有を行い、事故を未然に防止できるよう努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・虐待防止委員会を設置しすべての職員が研修会に参加し適切な対応方法を学び実施しております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・身体拘束適正化委員会を設置しすべての職員が研修を受講しております。	・必要に応じて、身体拘束についてのご説明及び同意をいただいております。